

## 脅威を持続的に研究する WG

株式会社日立システムズ  
WG リーダー 大森 雅司

本WGでは、サイバーセキュリティを取巻く環境の変化に応じた顧客ニーズや課題を捉えなおし、国内外における新たなビジネスアプローチやマーケット構図の変化を持続的に調査していきます。そして、オープンなディスカッションが行える『場』を提供し、会員相互で問題点や課題について、理解を深めることを目的としています。このような背景のもと、2014年11月に発足しました。

### ■ 問題背景

近年のサイバー攻撃は、“高度化”、“秘匿化”、“巧妙化”と言った技術的な側面だけでは語れなくなっています。特に、「サイバー空間」と呼ばれるようになった2010年頃から、問題が様々な分野層に広がり、今日では「犯罪防犯」、「知財経済問題」、「地域紛争問題」、「危機管理」などに拡大しています。これらの問題は、攻撃や防御の技術視点だけでは、本質は見えず、経営層や関係分野層に危機感や対応すべき課題が伝わらない状態となっています。本WGでは、サイバー攻撃が繋がる問題分野毎にシナリオをモデル化したシミュレーションを作成してみることによ

り、問題が整理され正確な論点検討や説明が可能になると考えています。

### ■ 検討テーマ

2015年度は、下記のテーマについて、JNSAの会員メンバー及び外部の専門家を交えて検討していく予定です。

- (1) 変化する顧客ニーズの分析整理とビジネスアプローチの検討
- (2) サイバー空間問題・安保外交政策・国内外市場動向の追跡調査
- (3) 高度標的型攻撃に関する技術対策の検討、デモコンテンツ等の作成
- (4) 重要インフラ・制御系・社会インフラ等分野に係る問題整理

### ■ WGの活動

本WGは、定期的に会合を開催し、各テーマに対する発表と意見交換を行いながら、レポートに纏めて公開することを予定しています。



情報交換会の様子 (大規模版)



情報交換会の様子 (小規模版)

**(会議)**

- ・ 各種検討及び会員への情報提供のためのWG(必要時開催)
- ・ 情報交換会(4半期に1回)

**(成果物の公開)**

- ・ 各種課題毎の調査報告の公開(年1回以上を目途)

また、“百聞は一見にしかず”の精神で、プラントや制御システムの運用現場を見学するツアーも定期的に計画しています。

**(その他活動)**

- ・ 各種見学ツアー
- ・ 企業団体等に対する国内各地出張講演

**■ 最後に**

本WGは、参加者の知見を持ち寄ってオープンなディスカッションが行える“場”を提供していくことを重要な目的としています。JNSAの会員であれば、ポジションや専門分野に関わらず、誰でも参加が可能です。定期的に会合や見学ツアーを行っていますので、興味がありましたら、ご参加ください。



見学ツアー時の記念撮影風景

**『脅威を持続的に研究するWG』メンバー一覧**

リーダー以降、50音順

氏名	社名
リーダー 大森 雅司	株式会社日立システムズ
サブリーダー 岡谷 貢	富士通株式会社
サブリーダー 本川 祐治	株式会社日立システムズ
新井 悠	トレンドマイクロ株式会社
有村 浩一	JPCERT/CC
伊藤 守	株式会社PFU
市川 大輔	NECソリューションイノベータ株式会社
岩井 博樹	デロイトトーマツリスクサービス株式会社
加藤 雅彦	株式会社インターネットイニシアティブ
佳山 こうせつ	富士通株式会社
清川 勉	株式会社インフォセック
桑原 和也	デジタルアーツ株式会社
小伊藤 成毅	株式会社ソリトンシステムズ
小林 克巳	エヌ・アール・アイ・セキュアテクノロジーズ株式会社
斎藤 衛	株式会社インターネットイニシアティブ
齋藤 亮介	デジタルアーツ株式会社
佐野 健一	株式会社インフォセック
高橋 則行	デジタルアーツ株式会社
田中 慎太郎	株式会社アズジェント
中嶋 浩貴	日本電気株式会社
西平 亮	一般社団法人共同通信社
彦坂 孝広	NTTソフトウェア株式会社
福岡 かよ子	株式会社インテック
福田 尚弘	パナソニック株式会社
二村 智康	日本電気株式会社
前田 典彦	株式会社カスベルスキー
丸山 貴	一般社団法人共同通信社
水村 明博	EMCジャパン株式会社
山下 康一	株式会社PFU
渡邊 浩一郎	日本アイ・ピー・エム株式会社
<オブザーバ>	
有本 真由	小川綜合法律事務所
河原林 広	
小出 洋	九州工業大学
高倉 弘喜	国立情報学研究所
高橋 郁夫	駒澤綜合法律事務所